『このくらいは・・・だいじょうぶだろう』
過信と油断は、事故のもと

アイスバーン　スピードダウンと車間距離
急ブレーキ、急ハンドルは禁物！　慌てず焦らず走行しましょう

忘れるな！　あの瞬間のヒヤリハット

事故防止のため　「早めの休憩を」
～2時間走行、15分休憩～

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

《作業中、足を滑らせ、『転倒』に注意しましょう》

トンネル内の一部が路面凍結か
余市のトンネル内
ワゴン車が、滑って、縁石に乗り上げ、横転

ワゴン車横転、運転していた男性病院に搬送
同じトンネルで、この直後に、路面凍結が原因で
3件の事故発生
◇『トンネル内』・・・凍結しているかもしれない、『スピードダウン』と、『車間距離』◇

2024/2/12(月)

12日午前11時ごろ、余市町白岩町の国道２２９号にあるワッカケトンネル内で古平町方面へ向かっていたワゴン車が横転する事故がありました。この事故でワゴン車を運転していた男性が病院に搬送されましたが、命に別状はありませんでした。警察によりますと、トンネル内の一部の路面が凍結していて、ワゴン車が滑って縁石に乗り上げ横転したということです。この直後にも同じトンネル内で路面凍結が原因となる車の事故が３件起きましたが、いずれもけが人はいませんでした。

深夜12時　「気づいたら目の前にいた」
歩道のない国道を歩いていた男性

乗用車にはねられ、首の骨を折る重傷
◇夜間は、歩行者を見落としやすくなります◇
◇ヘッドライトをこまめに切り替え、遠目ライトで早期発見！　事故防止◇
◇わき見は厳禁、100％運転に集中しましょう◇

2024/2/12(月)

12日深夜12時半ごろ、兵庫県の国道で、男性（64）が乗用車で出勤途中、歩行者の男性（76）をはねました。歩行者の男性は病院に搬送され首の骨を折るなどの重傷ですが、意識はあるということです。現場は片側1車線の国道で歩道などはなく、乗用車を運転していた男性は「気づいたら（男性が）目の前にいた」と話しているということで、警察が当時の状況を詳しく調べています。

積雪　ゆるやかなカーブ、対向車線にはみ出し
正面衝突

2歳から69歳の7人重軽傷
38歳女性は意識不明の重体
◇カーブ手前では十分減速し、滑走スリップ、横滑りスピンに注意しましょう◇
◇カーブで曲がりきれず、対向車線にはみ出して◇
◇正面衝突や路外逸脱事故になる前に、スピードダウンを！◇

2024/2/12(月)

12日午後3時半ころ、長野県の国道で69歳女性運転の乗用車が、対向車線を走ってきた28歳男性運転の乗用車と正面衝突。計7人が病院に搬送されました。69歳女性の車には5人が乗っていて、38歳女性が意識不明の重体、69歳女性と10歳男子児童が骨折の重傷、39歳女性と2歳男児が打撲等の軽傷を負いました。警察によりますと、5人は家族で、祖母の運転する車に娘と孫が乗っていたということです。28歳男性の車には2人が乗っていて、29歳の女性が骨折の重傷、運転していた28歳男性は軽傷でした。現場は緩やかなカーブで、警察は69歳女性の車がセンターラインを越え、対向車線にはみ出したとみて調べています。